

## 令和2年度 第7回理事会議事録

公益社団法人日本ホッケー協会

1. 日 時 令和3年3月20日(土) 13:00開始
2. 場 所 Zoomによるテレビ会議
3. 出席者 理事23名中、理事19名  
(理事19名全員Zoom参加)

(理事) 中曾根 弘文、内藤 貴詞、中村 康夫、寺本 祐治、  
安西 浩哉、瀧上 正志、平尾 豊、伊吹 洋二、宮野 正喜、井上 雄介、  
千野 雅人、中村 真理、濱田 清二、今庄 充世、矢野 茂樹、  
大久保 文義、宮田知、石川 伸男、奥田 竜子

4. 開会宣言  
定刻、坂本事務局長が開会を宣言した。

5. 開会のご挨拶(中曾根会長)

6. 定足数の発表

(1) 坂本事務局長が理事23名の内19名出席しているので本理事会は定款第39条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した旨を告げた。

(2) 定款第38条に基づき中曾根会長が議長に選出された。

(3) 議長が議事録署名人に井上雄介理事と奥田竜子理事を、議事録作成人に梅本勝利事務局次長を指名した。

(4) Zoom会議により出席者の音声即時に伝わり、一堂に会するのと同様に適時・的確な意見表明が互いにできる状態となっていることが確認された。その後、議案の審議に入った。

## 7. 審議事項

### ① 強化本部の組織改編について

議長が中村専務理事に説明を求め、画面上の強化本部組織図(案)資料に基づき、強化本部の組織を男女2つに分けること、女子強化本部長に大久保理事を推薦したいとの提案が行われた。中曽根会長より強化本部組織を男女2つに分ける理由の補足説明があり、活発な意見交換、質疑応答の後、東京2020オリンピック終了までの組織改編と、安西常務理事の男子強化本部長、大久保理事の女子強化本部長就任について、議長が出席者全員に対して個別に賛否確認を求めたところ、全員賛成で承認された。

続いて、中曽根会長より女子強化本部組織について、中村真理理事、真喜代司氏(現ホッケー・ジャパンリーグ理事長・元日本ホッケー協会常務理事)を加えた強化副本部長2名体制とする提案がなされた。活発な意見交換、質疑応答の後、議長が出席者全員へ個別に賛否確認を求めたところ、強化本部の組織改編、男女強化本部長の選任は全員賛成、女子強化副本部長の選任は、1名が賛否を保留した以外は全員賛成で承認された。

瀧上常務理事より強化本部組織改編に伴う定款施行細則の改定について、画面上の資料に基づき、詳細説明が行われた。

議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

### ② 令和2年度第2次補正予算について

議長が瀧上常務理事に説明を求め、井上理事より、画面上の資料に基づき、説明が行われた。

質疑応答の後、議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

### ③ 令和3年度当初予算について

議長が瀧上常務理事に説明を求め、井上理事より、画面上の資料に基づき、説明が行われた。

質疑応答の後、議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

### ④ 令和3年度事業計画について

議長が瀧上常務理事に説明を求め、資料事前送付の為、口頭により説明が行われた。

質疑応答の後、議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

### ⑤ 令和3年度登録規定について

議長が瀧上常務理事に説明を求め、画面上の資料に基づき、説明が行われ

た。

平尾常務理事の補足説明後、質疑応答の後、議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

#### ⑥正会員の人数について

議長が瀧上常務理事に説明を求め、画面上の資料に基づき、説明が行われた。令和2年度のチーム数減少により令和3年度は全体で正会員数が104名から101名となり、3名減となることが説明された。

質疑応答の後、議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

#### ⑦コンプライアンスの推進に関する基本方針について

議長が瀧上常務理事に説明を求め、奥田理事より画面上の資料に基づき、説明が行われた。

瀧上常務理事より大久保理事の女子強化本部長就任に伴うコンプライアンス推進部の新人事体制に関する提案について、業務執行理事への賛否確認がその場で提案され、全員賛成で承認された。奥田理事より新委員長に石川理事、公認会計士の井上理事が加わる4名体制となる提案がなされた。議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

#### ⑧専任コーチの選任について

議長が安西常務理事に説明を求め、画面上の資料に基づき、令和3年度の専任コーチと謝金に関して、前年度との変更箇所の説明が行われた。

議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

#### ⑨ガバナンスコードの公表について

議長が瀧上常務理事に説明を求め、画面上の資料に基づき、説明が行われた。また、今後4年以内に各競技団体に対し、ヒアリングが行われる予定がある旨の説明があった。

議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

#### ⑩J-STARプロジェクトについて

議長が坂本事務局長（馬場理事代理）に説明を求め、画面上の議案提案書に基づき、プロジェクト推進体制（普及員会傘下）の位置づけ、実務メンバー等の説明が行われた。

寺本常務理事より補足説明があった後、議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

⑪2023年ジュニアWCについて

議長が坂本事務局長（渡辺理事代理）に説明を求め、画面上の資料に基づき、説明が行われた。大会招致条件、ホスト国のコスト負担、大会規模と想定収支、大会開催の目的と意義、今後のステップとスケジュールについて説明の後、質疑応答の後、活発な意見交換が行われ、議長が出席者全員に個別に賛否を求めたところ、複数の財務担当関係理事等から、収入の確実性が乏しいための反対意見があった後、5名が反対した以外は賛成で、大会の日本開催招致に取り組むことで承認された。

⑫SOMP Oケア及び高島屋とのスポンサー契約について

議長が坂本事務局長に説明を求め、画面上の議案提案書に基づき、説明が行われた。両社複数年契約で本年3月末にスポンサー契約満了となるが、契約が延長となること、その契約年数（SOMP Oケアは自動延長条項付の予定）及び方法について説明があった。  
議長が承認を求めたところ、全員賛成で承認された。

⑬インドア・アジアカップについて

議長が坂本事務局長（渡辺理事代理）に説明を求め、画面上の資料に基づき、説明が行われた。2021年11月のインドア・アジアカップ（タイ・バンコク開催予定）への男女日本代表の参加方向性について、大会概要、想定収支、検討項目について説明があった。  
参加に向けて準備する方向で議長が承認を求めたところ、活発な意見交換の後、全員賛成で承認された。

## 8. 報告事項

① Road to 2030の進捗について

議長が坂本事務局長（渡辺理事代理）に報告を求め、画面上の資料に基づき、説明と報告が行われた。

②国体ブロック予選について

議長が平尾常務理事に報告を求め、画面上の資料に基づき、国民体育大会ブロック大会が中止となった場合に伴うブロック代表枠選出方法の代替措置に関する方向性に関し、千野理事からの補足説明も含み、報告が行われた。

③ 施設用具について

議長が平尾常務理事に報告を求め、画面上の資料に基づき、技術委員会で検討中の「競技会ボール規定」(案)の制定、「用具製造販売事業者公認制度」の改定、国民体育大会ホッケー競技場施設基準について、報告が行われた。

④ SOMPOカップ(仮称)について

議長が坂本事務局長に報告を求め、口頭にて5月9日(日)で開催検討中のスペイン女子チーム招聘事業についての説明と報告が行われた。

⑤品川区・大田区との連携について

議長が坂本事務局長に報告を求め、画面上の資料に基づき、主にホッケー×品川ワークショップ、SOMPOカップ(仮称)に関する連携検討状況、東京2020オリンピックに関する連携検討状況に関し、説明と報告が行われた。

⑥男女日本代表チームの活動状況について

議長が安西常務理事に報告を求め、画面上の資料に基づき、現状と今後のスケジュールについて報告が行われた。

以上をもってすべての議事の審議を終了し、議長は16時20分、閉会を宣言した。